

第13期ジュニア司書養成講座



基礎1「図書館の役割と司書の仕事」「図書館見学」

基礎2「本の分類と整理」「図書館とインターネット」

開講式の後、アイスブレイクで緊張をほぐし、お互いに名前を覚え、講義へ。
図書館の基礎知識を2日に分けて受講。また、館内見学や受講生同士でカウンター業務の練習を行いました。



専門1

「おすすめ本のPOPを作ろう」

講師を招いて「本」を紹介する有効な手段である「POP」の作り方を教わりました。

テーマ:「オツベルと象」

専門3「お気に入りの本を作ろう」

「レポートの書き方を学ぼう」

和綴じ製本とレポートの書き方の講師はジュニア司書の先輩たちです。

受講生によるミニテーマ展示



ジュニア司書養成講座は、中学生が司書としての知識や技術を学ぶことにより、読書の面白さや素晴らしさを学校や家庭に広める「読書リーダー」になるよう育成する講座です。講座で学んだことを通して、より一層図書館や本に関心を持ち、市民と図書館をつなぐかけ橋となることを目指しています。

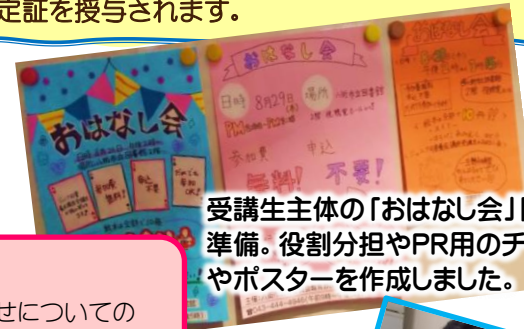
この講座は、「基礎」2回・「専門」4回・「実務」4回をすべて受講後に800字のレポートを提出し審査を受け、教育長から「ジュニア司書」の認定証を授与されます。



読み聞かせの練習

専門2「読み聞かせをしよう」

児童奉仕の基礎と「絵本」や絵本の読み聞かせについての講義などを受講しました。



受講生主体の「おはなし会」開催準備。役割分担やPR用のチラシやポスターを作成しました。



実務1「カウンター業務と配架」

実務2「カウンター業務と本の装備」

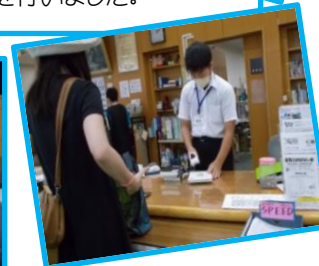
実務3「カウンター業務と予約・リクエスト」

基礎1・2修了後、それぞれ2時間の実務を行いました。



実務4「おはなし会をしよう」

専門2で学んだことを基に各自が選んだ絵本の読み聞かせを練習し、成果を披露しました。



専門4「レファレンスってなあに」

「ミニテーマ展示を作ろう」

レファレンスの基本についての講義と演習を行いました。また、本の展示についてのレクチャーを受けた後、個々で展示棚を作成しました。

【受講生の声】

- ・カウンターでは、緊張したけど利用者の方からおれを言われてうれしかった。
- ・POPやテーマ展示などは、学校で役立つ講義だったので受講できてよかった。
- ・絵本の読み聞かせの練習は、家族に聞いてもらった。本番は緊張したけど、1番上手にできたと思う。
- ・前から本の歴史に興味があったので、和綴じを体験できてよかった。

【成果と課題】

- ・講座の内容を見直して、以前より一層、実用的なカリキュラムとなり受講生も定員数の10人の申し込みがあった。人数が多く、内容が充実した分、講義時間が長くなってしまうのが課題である。また、ジュニア司書認定後の活動の場を市立図書館以外で、自主的に広げられるかが課題である。